

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語ⅡA (電気電子系)
科目基礎情報					
科目番号	0085		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 3	
開設学科	創造工学科 (一般科目)		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	3	
教科書/教材	教科書: "Vivid English Communication II: New Ed." (第一学習社), 準拠ワークブック: "Vivid English Communication II 本文完成ノート" (第一学習社) / 参考図書: 1年次購入の文法テキスト, 早瀬尚子「理解しやすい高校英語: コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」(文英堂)				
担当教員	松田 奏保				
到達目標					
1. 「読む」「聞く」という作業を中心に基礎的な英語で書かれた平易な文章を理解し, その内容を日本語で説明できる。 2. 英文を通して, 国内事情や海外事情などに関心を持つことができる。 3. 継続的な学習により, 英検準2級の取得が現実的となる英語力を身につけ, 英語学力テストによって自身の英語力を正確に把握できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)		
評価項目1	「読む」「聞く」という作業を中心に基礎的な英語で書かれた平易な文章を理解し, その内容を日本語で正確に説明できる。	「読む」「聞く」という作業を中心に基礎的な英語で書かれた平易な文章を理解し, その内容を日本語で説明できる。	「読む」「聞く」という作業を中心に基礎的な英語で書かれた平易な文章を理解できず, その内容を日本語で説明できない。		
評価項目2	英文を通して, 国内事情や海外事情などに関心を持つことができる。	英文を通して, 国内事情や海外事情などに概ね関心を持つことができる。	英文を通して, 国内事情や海外事情などに概ね関心を持つことができない。		
評価項目3	継続的な学習により, 英検準2級の取得が現実的となる英語力を身につけ, 英語学力テストによって自身の英語力を正確に把握できる。	継続的な学習により, 英検準2級の取得が現実的となる基本的な英語力を身につけ, 英語学力テストによって自身の英語力を正確に把握できる。	継続的な学習により, 英検準2級の取得が現実的となる基本的な英語力を身につけられず, 英語学力テストによって自身の英語力を正確に把握できない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	1年生で学んだ英語力を基礎として, 教科書を中心に「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能のバランスのとれた総合的な力が身につくように指導する。教科書の英文読解や文法事項の習得, 音読練習などを通して, 英検準2級を目安とする英語力の習得を目指す。				
授業の進め方・方法	「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能の総合的な英語力を高めるために, 教科書にある英文の語彙, 語法, 文法, 構文の説明や文法演習, 音読やペア練習などの活動を行なう。文法テキストは教科書での練習問題を補完するものとして使用し, また, 語彙や文法などの習得度確認のため, テストを適宜実施する。定期試験50%、演習(テスト)30%、課題等20%の割合で評価する。再試験については必要により学年末に1回実施するが, 授業への取り組み姿勢が著しく良くない者は対象から除くものとする。				
注意点	授業の予習・復習を毎回行い, 授業で出される課題などに真剣に取り組むこと。定期試験に向け, 計画的に試験勉強を進めること。また, 授業の時には英和辞書を必ず持参し, 必要により文法テキストを使用すること。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Lesson 1 Pictograms	進行形・受け身 / S+V+C(=現在分詞・過去分詞) / seem to ~	
		2週	Lesson 1 Pictograms	進行形・受け身 / S+V+C(=現在分詞・過去分詞) / seem to ~	
		3週	Lesson 2 Fun with Pakkun	It is ... (for A) to ~ / S+V+it+C+to ~ / All you have to do is (to) ~	
		4週	Lesson 2 Fun with Pakkun	It is ... (for A) to ~ / S+V+it+C+to ~ / All you have to do is (to) ~	
		5週	Lesson 3 Origami Is Not Just a Piece of Paper	It is +形容詞+that-節 / S+V+it+C+that-節 / S+V+O+O(=名詞節)	
		6週	Lesson 3 Origami Is Not Just a Piece of Paper	It is +形容詞+that-節 / S+V+it+C+that-節 / S+V+O+O(=名詞節)	
		7週	Lesson 3 Origami Is Not Just a Piece of Paper	It is +形容詞+that-節 / S+V+it+C+that-節 / S+V+O+O(=名詞節)	
		8週	復習テスト Focus on Grammar ①	既習事項を整理できる。	
	2ndQ	9週	Lesson 4 Numbers Talk	関係代名詞の制限用法 / 関係代名詞の非制限用法 / 完了形 / 完了形(受け身)	
		10週	Lesson 4 Numbers Talk	関係代名詞の制限用法 / 関係代名詞の非制限用法 / 完了形 / 完了形(受け身)	
		11週	Lesson 4 Numbers Talk	関係代名詞の制限用法 / 関係代名詞の非制限用法 / 完了形 / 完了形(受け身)	
		12週	Lesson 5 The Doctor in the Stomach	群動詞(受け身) / 進行形(受け身) / 関係副詞の制限用法 / 関係副詞の非制限用法	
		13週	Lesson 5 The Doctor in the Stomach	群動詞(受け身) / 進行形(受け身) / 関係副詞の制限用法 / 関係副詞の非制限用法	
		14週	Lesson 5 The Doctor in the Stomach	群動詞(受け身) / 進行形(受け身) / 関係副詞の制限用法 / 関係副詞の非制限用法	
		15週	夏休み課題 Focus on Grammar ②	ストーリーの大意をまとめることができる。	
		16週	前期定期試験	既習事項を整理できる。	

後期	3rdQ	1週	Lesson 6 Nature for the Next Generation	「時」や「理由」などを表す副詞節 / 分詞構文(現在分詞) / 「推量」を表す助動詞 / 助動詞+have+過去分詞
		2週	Lesson 6 Nature for the Next Generation	「時」や「理由」などを表す副詞節 / 分詞構文(現在分詞) / 「推量」を表す助動詞 / 助動詞+have+過去分詞
		3週	Lesson 7 A Young Man in the Sea Who Made a Change	「時」や「理由」などを表す副詞節 / 分詞構文(過去分詞) / 関係代名詞…前置詞 / 前置詞+関係代名詞
		4週	Lesson 7 A Young Man in the Sea Who Made a Change	「時」や「理由」などを表す副詞節 / 分詞構文(過去分詞) / 関係代名詞…前置詞 / 前置詞+関係代名詞
		5週	Lesson 8 Streetcars in the 21st Century	仮定法過去 / S+V+O+C(=原形不定詞, 現在分詞) / S+V+O+C(=過去分詞) / 同格のthat
		6週	Lesson 8 Streetcars in the 21st Century	仮定法過去 / S+V+O+C(=原形不定詞, 現在分詞) / S+V+O+C(=過去分詞) / 同格のthat
		7週	Lesson 8 Streetcars in the 21st Century	仮定法過去 / S+V+O+C(=原形不定詞, 現在分詞) / S+V+O+C(=過去分詞) / 同格のthat
		8週	復習テスト Focus on Grammar ③	既習事項を整理できる。
	4thQ	9週	Lesson 9 The Challenge of Disarmament	have [get]+O+過去分詞 / 完了不定詞 / 仮定法過去完了 / 省略
		10週	Lesson 9 The Challenge of Disarmament	have [get]+O+過去分詞 / 完了不定詞 / 仮定法過去完了 / 省略
		11週	Lesson 9 The Challenge of Disarmament	have [get]+O+過去分詞 / 完了不定詞 / 仮定法過去完了 / 省略
		12週	英語学力テスト Focus on Grammar ④	英語の基本構造が把握できる。
		13週	Lesson 10 Inventing Innovative Things for Society	倒置 / 分詞構文(完了形) / as if+仮定法 / 複合関係詞
		14週	Lesson 10 Inventing Innovative Things for Society	倒置 / 分詞構文(完了形) / as if+仮定法 / 複合関係詞
		15週	Lesson 10 Inventing Innovative Things for Society	倒置 / 分詞構文(完了形) / as if+仮定法 / 複合関係詞
		16週	後期定期試験	既習事項を整理できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	2	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	2	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	2	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	2	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	
		説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。		2		
		平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。		2		
		日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。		2		
		母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。		2		
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	2	

評価割合

	定期試験	演習(テスト)	課題等	合計
総合評価割合	50	30	20	100
基礎的能力	50	30	20	100
専門的能力	0	0	0	0